

条例制定

農産物加工の技術向上 と人材育成を図る

国見町農産物加工施設設置条例

(要旨) 農産物加工の技術向上と人材育成を図り、町の農業の6次化を推進するために森江野町民センター内に農産物加工施設を設置する。

(全員賛成で可決)

農業委員会法の改正で農地利用の最適化を目指す

国見町農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数に関する条例

(要旨) 農業委員会等に関する

人事委員会勧告に基づき給料表を改正

職員給与に関する条例

(要旨) 人事委員会勧告に基づき給料表を改正する。勤勉手当を1・6月から1・7月に、扶養手当の見直しを29年4月から段階的に実施する。

(全員賛成で可決)

問

(松浦和子議員)

人事委員会勧告に基づいてのものが、扶養手当が孫、祖父母まで及ぶことは一般企業では考えられない。職員は自覚して欲しい。

国が子育て支援などを中心に進めており、国の姿勢が勧告に反映された。民間企業でも同じような動きもある。全体を把握しての判断の下に勧告されている。

条例改正

農産物加工施設へ用途変更

森江野町民センター条例

(要旨) 森江野町民センター多目的ルームを農産物加工施設へ用途変更することに伴い、使用料の別表から項目を削除する。併せて指定管理者を置くことができる条文を追加する。

(全員賛成で可決)

農業委員会等の法律改正で報酬を定める

特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例

(要旨) 農業委員会等に関する法律が改正、施行されたことに伴い、農業委員会会長、同職務代理人、農業委員の年額報酬のほかに能率給を定める。また新しく

はあるのか。自薦・他薦、産業振興 個人・団体を問わず広く公募して選任する。

それぞれの委員の仕事の内容は。

農業委員は農地法上の許可など、法律上の問題を協議する。推進委員は現場管理を主とし農地の集積や耕作放棄地対策、農地パトロールなどを担う。現在の農業委員の業務が2つに分かれた内容である。

農業委員と農地利用最適化推進委員は兼務できるのか。

法律によって産業振興 兼務は禁止されている。

新しい委員は町長が選任することだがJA、共済組合などの配分

「道の駅国見」の名称を「道の駅国見あつかしの郷」とする。

「道の駅国見あつかしの郷」とする。

国見町道の駅設置及び管理に関する条例

道の駅名称が決定

道の駅の管理者を指定

公の施設の指定管理者の指定について

交通事故の損害賠償を支払う

損害賠償の額の決定及び和解について

職員が公用車を運転中、車両前方部が歩行者と接触し負傷させた。相手

委嘱される農地利用最適化推進委員に関し、その年額報酬および能率給を定める。

能率給は成功したら受けられるのか、成功の有無に関わらず活動に対してももらえるのか。

能率給は、識見を高めるための研修会への参加などの活動実績分と、農地の集積実績などに基づく成果実績分とに分かれている。

報酬と同様に、能率給も各市町村で金額に違いはあるのか。

原資は国の農地利用最適化交付金で、予算の範囲内で各市町村に交付される。農地の集積状況や耕作放棄地の解消状況をポイント化して全国で案分をするため、国の予算額や各市町村の取り組み実績によって増減は出てくる。

町営住宅外壁等の改修を行う

工事請負契約

(要旨) 滝山団地(1・2号棟)外壁等改修工事について、指名競争入札により1億1016万円で「有限会社佐久間工業」と契約する。

(全員賛成で可決)

工期はいつまで

12月に道の駅プレバティを開催

